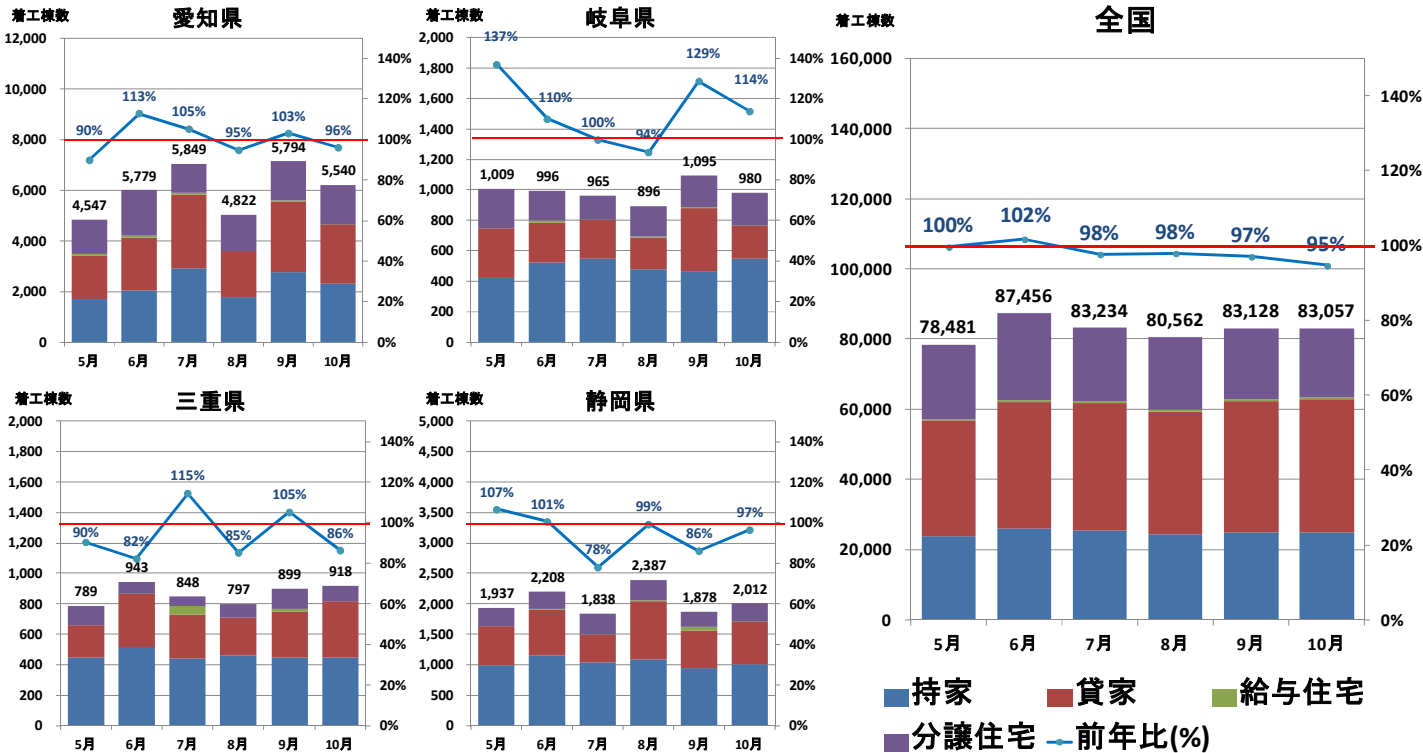


東海4県の着工推移



出典:着工データ 国土交通省

TOTOシステムキッチン ザ・クラッソがモデルチェンジ
魅力的仕様とお求めやすい価格の新プランが登場

TOTOのシステムキッチン、ザ・クラッソが2018年2月にモデルチェンジを致します。
「魅力的な仕様」と「お求めやすい希望小売価格」に生まれ変わります。

①「きれい除菌水」生成器を標準搭載

「きれい除菌水」生成器と「水ほうき水栓 LF」をセット化、価格もお求めやすくなって標準搭載となります。



水ほうき水栓 LF 「きれい除菌水」生成器

きれい除菌水

「きれい除菌水」は薬品や洗剤を使わず、水から作られます。
時間がたつともとの水に戻るので環境にやさしいのが特長です。



まな板・包丁きれい



ふきんきれい



網かごきれい

②プライスグループ1に光沢扉を4色追加

幅広いお客様のご要望に
応えるため、様々な空間に
調和する光沢扉の色が
4色追加されました。



パラホワイト



パラベージュ



パラマロン



パラネイビー

詳しい仕様や価格についてはザ・クラッソカタログまたは弊社担当者までお問い合わせください。

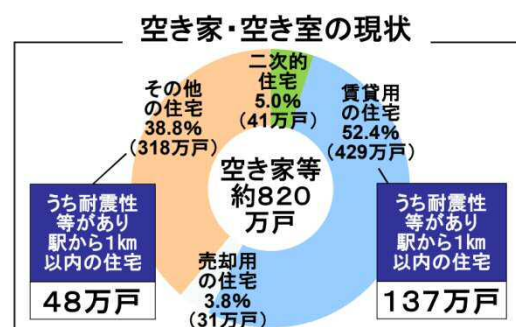
新しい住宅セーフティネット法施行 10月25日より施工へ

平成29年4月26日に公布された住宅セーフティネット法の改正法が、同年の10月25日に施行され、**高齢者、低額所得者、子育て世帯等の住宅確保要配慮者※の入居を拒まない賃貸住宅の登録制度**など、民間賃貸住宅や空き家を活用した「**新たな住宅セーフティネット制度**」が本格的に始まりました。

※ 高齢者、子育て世帯、低所得者、障害者、被災者など住宅の確保に特に配慮を要するもの

背景・必要性

- 高齢単身者が今後10年で100万人増加
- 若年層の収入はピーク時から1割減
- 一人親世帯の収入は夫婦子世帯の43%
- 家賃滞納、孤独死、等への不安から入居拒否
- 総人口が減少する中で公営住宅の増加なし
- 民間の空き家・空き室は増加



空き家などを活用し、住宅セーフティネットを強化

改正法の概要

- 国の基本方針(既存)に加え、地域の住宅事情に応じ、地方公共団体が登録住宅に関する供給促進計画を策定
- 空き家などを住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅として賃貸人が**都道府県などに登録**
- 都道府県等は登録住宅の情報開示を行うとともに要配慮者の入居に関し賃貸人を指導監督
- 登録住宅の改修・入居への支援
- ☆【登録住宅の改修費を住宅金融支援機構の融資対象に追加】

H29
予算

- 登録住宅の改修費を国・地方公共団体が補助
- 地域の事情に応じ、家賃債務保証料、家賃補助等

目標・効果

【目標】○空き家などを活用した住宅セーフティネット機能を強化することにより、住宅確保要配慮者の住生活の安定の確保及び向上を実現する

【KPI】登録住宅の戸数 0戸 ⇒ 17.5万戸(年間5万戸相当)(2020年度末)
居住支援協議会に参画する市区町村の合計が全体に占める割合
40%(2016年度末) ⇒ 80%(2020年度末)

詳しくは国土交通省ホームページを確認してください。(<http://www.mlit.go.jp/>)